

発生動向の概況

12 月に入り、感染性胃腸炎が例年を上回る勢いで急増しています。第 50 週の定点当たり患者報告数は 30.2 人で、過去 10 年間の平均 (13.4 人) の 2 倍以上の患者数となっており、過去 10 年間で最も大規模な流行となることが予想されます。地域別にみると、中予に続いて八幡浜地区で急増しており、東予でも徐々に増加しています。患者数の増加に伴い、ノロウイルスの検出数も増加しています。この感染症は主に経口感染で、ウイルスに汚染された貝類の生食や調理中の二次汚染によって感染する場合と、吐物や便の中に含まれるウイルスが手を介して口に入り感染する場合があります。感染予防には手洗いの励行が有効です。特に幼稚園、保育園や学校、高齢者の施設など集団生活の場では手洗いを徹底し、感染予防に努めましょう。

水痘 (みずぼうそう) は 11 月以降、県下全域、特に東予と八幡浜地区で増加し多発しています。例年では年末から年始にかけて流行のピークを迎えていることから、今後さらに増加すると思われます。

咽頭結膜熱 (プール熱) は、東予での多発が続いています。四国中央地区ではやや減少しましたが、西条地区では依然として患者数の多い状況が続いています。手洗いやタオルを共有しないなどの感染予防を心がけてください。

インフルエンザは県下各地から少数例の報告が続いています。例年では年始から患者数が急増していますので、今後県下全域で患者の発生が予想されます。本格的な流行に備え、日頃から体調を整えるとともに、手洗い・うがいなどのかぜ予防を励行してください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 今回、届出はありませんでした。

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	→ 0.1	県下各地から少数例の報告が続く。
RS ウイルス感染症	→ 0.5	県下各地で増加。
咽頭結膜熱	→ 0.8	東予で多発が続く。特に西条地区で多い。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→ 1.2	県下全域で多発し、中予と宇和島地区で増加。
感染性胃腸炎	→ 30.2	例年を上回る勢いで増加し、多発。特に中予と八幡浜地区で急増。
水痘	→ 4.5	県下全域で多発。特に東予と八幡浜地区で急増。
流行性耳下腺炎	→ 1.6	大きな変動はなく、県下全域で小流行。宇和島地区でやや増加傾向。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : 先週末より迅速検査で A 型のインフルエンザが散発的に見られるようになりました。(中予)

RS ウイルス感染症 : 随分増えました。乳児の毛細気管支炎の管理には難渋します。(東予)

増加しています。乳児では入院を要するケースが少なくありません。(中予)

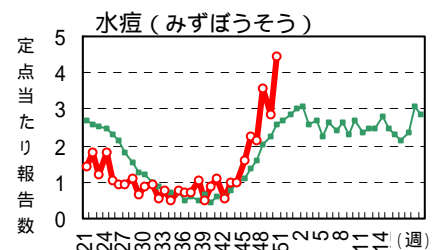
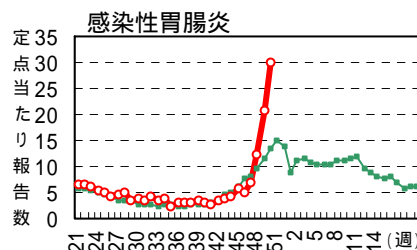
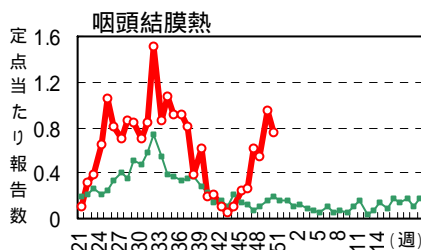
当科でも数週間前から RS の入院が見られており、今も 2 名入院中です。(南予)

咽頭結膜熱 : 新居浜市と四国中央市で多く出ています。新居浜市では結膜炎を伴わないアデノ感染症 (これもアデノ 3 型のような) がこれよりもはるかに多く、多発しています。(東予)

感染性胃腸炎 : 急激に増加しています。感染力は非常に強く、家族内感染等が多く見られます。(中予)

流行性耳下腺炎 : さほど多くは無いのですが、小流行が相当長期間続いています。髄膜炎の報告も出ています。(東予)

過去 30 週の動向 (→ : 過去 30 週の動向、 → : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 17 年 12 月 21 日現在

感染性胃腸炎患者数が著しく増加しており、ピークに差し掛かっています。この時期は、これらのほとんどはノロウイルスが原因と考えられますが、中にはカンピロバクター、下痢原性大腸菌など細菌性のものもみられています。

RS ウイルス感染症、咽頭結膜熱、A 群溶レン菌感染症等の気道感染症の多い時期です。下表に未掲載のもので、コクサッキーA5、A9 型（47 週のヘルパンギーナ等）各 1 株、ムンプス（48 週の流行性耳下腺炎）1 株が同定されており、RS 様ウイルス（49・50 週の下気道炎等）4 株を同定中です。インフルエンザウイルスは、近県の広島、岡山、香川県で A 香港型の分離報告がありますが、当県ではまだ検出されておられません。

過去 5 週 検出病原体

(11 月 14 日以降採取検体)

週	期 間	発 生 地 区	臨 床 診 断 名	検出病原体	検 体	例数
46	11/14～11/20	四 国 中 央	手足口病	コクサッキーA16	咽頭ぬぐい液	1
			ヘルパンギーナ	コクサッキーA10	咽頭ぬぐい液	1
		西 条	咽頭結膜熱	アデノ3	咽頭ぬぐい液	1
		松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	4
				サボ	糞 便	2
				ノロ・サボ	糞 便	1
				カンピロバクター	糞 便	1
上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1			
不明熱	RS	咽頭ぬぐい液	1			
47	11/21～11/27	四 国 中 央	ヘルパンギーナ	コクサッキーA10	咽頭ぬぐい液	1
		松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	4
				ノロ・サボ	糞 便	2
				カンピロバクター	糞 便	1
				下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液
		上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1	
		不明熱	ムンプス	咽頭ぬぐい液	1	
48	11/28～12/4	今 治	流行性耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液	2
		松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	3
				下痢原性大腸菌	糞 便	1
49	12/5～12/11	松 山 市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	6
				カンピロバクター	糞 便	1
50	12/12～12/18	松 山 市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

臨床診断名別検出結果

(2005 年 10 月以降採取検体)

検出病原体	2005						合計	
	7	8	9	10	11	12		
コクサッキー - A5		2		1			3	
コクサッキー - A6	10						10	
コクサッキー - A9	1			4			5	
コクサッキー - A10				4	2		6	
コクサッキー - A16		1	2	6	2		11	
コクサッキー - B3	4	1	1	1			7	
エコー 9		1					1	
ポリオ 2				1	1		2	
ポリオ 3	1						1	
RS	1	1	2	6	4		14	
ムンプス	9	6	1	1	5		22	
アストロ			1				1	
ノロ	2	5	1	2	11	9	30	
サボ	2				5		7	
アデノ	1	1	1				3	
アデノ 2	3	2	1				6	
アデノ 3	3	7	4	3	7		24	
アデノ 5	1						1	
アデノ 11		1					1	
アデノ 37			1				1	
単純ヘルペス 1	1						1	
ウイルス 計	39	28	15	29	37	9	157	
細菌	下痢原性大腸菌	1		1	1		4	
	サルモネラ O7		1	2			3	
	カンピロバクター	4	3	3	4	2	1	17
	A群溶レン菌	2					1	3
細菌 計	7	4	6	5	3	2	27	

検出病原体	咽頭結膜熱	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	下気道炎	上気道炎	不明熱	発疹症・不明発疹症	合計
コクサッキー A5		1										1
コクサッキー A9										2	2	4
コクサッキー A10					3				1	2		6
コクサッキー A16				7						1		8
コクサッキー B3								1				1
ポリオ 2			2									2
RS				1		1	1	3	4			10
ムンプス					5					1		6
ノロ			22									22
サボ			5									5
アデノ 3	4								5	1		10
ウイルス 計	4	1	29	8	3	5	1	2	9	11	2	75
下痢原性大腸菌			2									2
カンピロバクター			7									7
A群溶レン菌		1										1
細菌 計		1	9									10

愛媛県 定点把握五類感染症 2005年 第 50 週 (2005.12.12 ~ 12.18)

	患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					成人麻しん									
			R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎							
保健所別	四国中央	1		1	3	33	19			1					9	-	-								四国中央				
	西条	2	3	13	3	62	52	11	2	7				2	12		17								西条				
	今治	1	5	6	2	65	40	1		6				2	7		7						3		今治				
	松山市	2	8	5	17	628	33	7		13				2	10		5	-	-	-	-	-	-	-	松山市				
	松山	1	1	3	6	192	2	5		4					7		1						1		松山				
週推移	八幡浜				4	130	15	3		1			1	1		1						3			八幡浜				
	宇和島				9	6	4	1		2					12										宇和島				
	愛媛県	7	17	28	44	1116	165	28	2	34			7	58		31						7			愛媛県				
	1週前	1	10	35	52	764	106	34	2	37	2		7	81		24						8			1週前				
2週前	2	8	20	32	454	132	46	2	38	1		10	62		19	1					10			2週前					
3週前		7	23	34	263	80	35		42			16	64		19						3			3週前					
年齢別	-6ヶ月		5			10	4			3															0				
	-12ヶ月	1	4	2		64	8	1		20															1-4				
	1		6	4		192	31	11		11				2	5		2							2	5-9				
	2	1		3	4	156	43	3					2	8		1							1	10-14					
	3		1	2	2	129	22	6					1	4		2								2	15-19				
	4			8	6	134	27	5	2					16		2								2	20-24				
	5		1	3	8	122	14	1						13		1								1	25-29				
	6	1		3	5	87	7	1						5		2								2	30-34				
	7			3	4	60	3							4		1									1	35-39			
	8				3	45	2							2												2	40-44		
	9				3	39	3																			1	45-49		
	10-14	1			8	59								1		2										2	50-54		
	15-19					3																						3	55-59
	20-29 ⁵⁾				1	16	1									3											7	60-64	
	30-39	1														7											3	65-69	
40-49															3											4	70-		
50-59	1														4											1			
60-69															1														
70-79 ⁶⁾	1																												
80-																													

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.2		.3	1.0	11.0	6.3			.3				3.0	-	-									四国中央
	西条	.2	.5	2.2	.5	10.3	8.7	1.8	.3	1.2				.3	2.0		17.0								西条
	今治	.1	1.0	1.2	.4	13.0	8.0	.2		1.2				.4	1.4		7.0						3.0		今治
	松山市	.1	.7	.5	1.5	57.1	3.0	.6		1.2				.2	.9		1.7	-	-	-	-	-	-	-	松山市
	松山	.1	.3	.8	1.5	48.0	.5	1.3		1.0					1.8		1.0						1.0		松山
愛媛県	八幡浜				1.0	32.5	3.8	.8		.3			.3	.3		1.0						3.0			八幡浜
	宇和島				2.3	1.5	1.0	.3		.5				3.0											宇和島
愛媛県	.1	.5	.8	1.2	30.2	4.5	.8	.1	.9				.2	1.6		3.9						1.2			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2005年 第 49 週 (2005.12.5 ~ 12.11)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん			
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		
保健所別	四国中央	1	5	6	1	24	20	1	3					10	-	-						四国中央	
	西条			15	3	28	23	9	6					22		10						西条	
	今治			1	4	28	10	5	5				1	11		3			5			今治	
	松山市		5	8	26	463	23	8	14	2		3	18		9	-	-	-	-	-		松山市	
	松山			3	6	133	5	4	4				3		1							松山	
	八幡浜			1	4	84	23	5	4			3	5		1			3				八幡浜	
	宇和島			1	8	4	2	2	1				12									宇和島	
週推移	愛媛県	1	10	35	52	764	106	34	2	37	2	7	81		24			8				愛媛県	
	1週前	2	8	20	32	454	132	46	2	38	1	10	62		19	1		10				1週前	
	2週前	7	23	34	263	80	35	35		42		16	64		19			3				2週前	
	3週前	1	2	10	29	181	84	67	1	39		10	62		19			4				3週前	
年齢別	-6ヶ月	1				7	4			3	2											0	
	-12ヶ月	1				50	3	2		21												1-4	
	1	5	3	1	137	14	7			13			6		1						2	5-9	
	2	1	6	2	119	20	10					3	9		1						2	10-14	
	3	1	8	3	95	21	4						13		3							15-19	
	4	1	5	11	78	14	3	1				1	19		4							20-24	
	5		4	12	67	13	6						10									25-29	
	6		3	9	46	7	2						12									30-34	
	7		1	7	43	2		1					5									35-39	
	8		1	2	30	5							3									40-44	
	9		1	1	22	3																45-49	
	10-14			1	4	43								4									50-54
	15-19					5										1							55-59
	20-29 ⁵⁾			2		22										1							60-64
	30-39															7							65-69
40-49	1														1							70-	
50-59															1								
60-69															2								
70-79 ⁶⁾															2								
80-															2								

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.1	.8	2.0	.3	8.0	6.7	.3	1.0				3.3	-	-							四国中央
	西条			2.5	.5	4.7	3.8	1.5	.2	1.0			3.7		10.0							西条
	今治			.2	.8	5.6	2.0	1.0	.2	1.0		.2	2.2		3.0			5.0				今治
	松山市		.5	.7	2.4	42.1	2.1	.7	1.3	.2		.3	1.6		3.0	-	-	-	-	-		松山市
	松山			.8	1.5	33.3	1.3	1.0	1.0				.8		1.0							松山
	八幡浜			.3	1.0	21.0	5.8	1.3	1.0			.8	1.3		1.0			3.0				八幡浜
	宇和島			.3	2.0	1.0	.5	.5	.3				3.0									宇和島
	愛媛県	.0	.3	.9	1.4	20.6	2.9	.9	.1	1.0	.1	.2	2.2		3.0			1.3				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	1

注) 表中の報告数は12月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第49、50週 (2005.12.5 ~ 12.18)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																								
	疾病名	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコムイシン耐性腸球菌感染症								
第49・50週報告数	愛媛県																																												
	保健所別	四国中央																																											
		西条																																											
		今治																																											
		松山市																																											
		松山																																											
		八幡浜																																											
宇和島																																													
週推移	愛媛	50週																																											
		49週																																											
		48週																																											
		47週																																											
2005年累積数	愛媛県	1				24			1						4			2							4	3			3		5					3	4								
	保健所別	四国中央					1																			1																			
		西条					4																			2	1					1					1								
		今治								1																	1											1							
		松山市					17									1										1			3		3					1	1								
		松山																	2						1						1								1						
		八幡浜	1																																										
宇和島					2										3																						1	1							

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2005.12.21集計)

愛媛県 結核発生状況速報 2005年 11月

新登録患者数

		活 動 性 結 核								マル初 ¹⁾ (別掲)	非 定 型 抗 酸 菌 陽 性 (別掲)
		総 数	肺 結 核 活 動 性					肺 外 結 核 活 動 性	治 療 中		
			喀 痰 塗 抹 陽 性			そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他				
			総 数	初 回 治 療	再 治 療					治 療 中	治 療 中
保 健 所 別	四国中央	5	5	1	1			4			2
	西 条	2	2	1	1			1			
	今 治	6	3	2	2			1	3		
	松 山 市	2	1	1	1				1		1
	松 山	3	1					1	2		1
八 幡 浜	1	1	1	1							
宇 和 島											
愛媛県 合計		19	13	6	6			7	6		4
年 齢 別	0-4										
	5-9										
	10-14										
	15-19										
	20-29	1	1					1			
	30-39	1	1	1	1					-	
	40-49	3	3					3		-	
	50-59	1							1	-	
	60-69	3	3	2	2			1		-	2
70- 年齢不詳	10	5	3	3			2	5	-	2	
月 推 移	今 月	19	13	6	6			7	6		4
	先 月	25	16	11	10	1	1	4	9	1	3
	先々月	25	15	8	6	2	2	5	10		6
愛媛県累計(2005年)		247	172	91	79	12	30	51	75	12	49

2004年新登録患者数

愛媛県 総数	271	189	87	81	6	47	55	82	18	52
--------	-----	-----	----	----	---	----	----	----	----	----

新登録患者数年次推移

		2005年	2004年		2003年		2002年		2001年	
		11月現在	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾
保 健 所 別	四国中央	12	13	13.9	16	17.1	21	22.3	27	28.7
	西 条	29	35	14.7	46	19.2	54	22.6	56	23.3
	今 治	25	31	16.8	25	13.4	29	15.5	33	17.5
	松 山 市	88	89	18.6	89	18.6	105	22.0	95	20.0
	松 山	22	37	21.0	43	24.3	46	25.9	37	20.8
八 幡 浜	43	42	25.0	38	22.4	49	28.6	36	20.8	
宇 和 島	28	24	17.6	26	18.8	37	26.5	45	31.8	
愛 媛 県		247	271	18.4	283	19.1	341	23.0	329	22.1

1) 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの

2) 人口10万人あたり

注) 表中の報告数は12月19日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第47、48週 (2005.11.21 ~ 12.4)

(定点当たり報告数)

	インフルエンザ ¹⁾	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん
47週	愛媛県	.2	.6	.9	7.1	2.2	.9	.0	1.1			.4	1.7		2.4			.5			
	近畿県																				
	香川県		.3	.5	4.3	1.4	.5	.1	.5			.3	1.4		.7						
	徳島県	.3	.1	.9	2.7	1.6	.1	.1	.7	.1		.1	1.9		.3						
	高知県	.0	.1	.3	.5	5.6	.4	.4	.1	.4		.5	.5		.7			.3			
	全国	.2	.3	.3	1.4	7.9	1.5	.3	.2	.6	.0	.0	.1	1.3	.0	.7	.0	.0	.4	.0	
	北海道	.2	.1	.4	2.7	3.9	2.0	.1	.0	.5		.1	.9		.5			.0			
	東北	.5	.3	.2	1.5	7.9	1.9	.3	.3	.7		.0	1.2	.0	.7		.0	.7	.0		
	関東	.1	.3	.2	1.6	7.2	1.3	.3	.2	.6	.0	.0	1.2	.0	.8			.6	.0		
	甲信越北陸	.4	.2	.5	1.6	5.2	2.2	.3	.1	.7	.0	.0	2.0		.6		.0	.6	.0		
東海	.2	.3	.2	1.3	6.7	1.2	.3	.1	.6	.0	.0	.9		.7		.1	.4				
近畿	.1	.4	.2	1.1	9.4	1.4	.3	.1	.5	.0	.0	.9	.0	.3	.0		.3				
中国四国	.2	.3	.3	1.1	8.0	1.6	.4	.2	.7	.0	.2	1.7		.8	.0	.0	.3				
九州沖縄	.4	.1	.3	1.0	11.3	1.8	.2	.2	.8		.0	1.7	.1	1.1		.0	.2				

(2005.12.1集計)

48週	愛媛県	.0	.2	.5	.9	12.3	3.6	1.2	.1	1.0	.0	.3	1.7		2.4	.2		1.7			
	近畿県																				
	香川県	.1		.5	.6	8.3	1.5	.6	.0	.9		.3	1.9		.7						
	徳島県		.8	.1	.8	5.1	1.8	.0	.1	1.1			3.0								
	高知県	.5	.6	.8	.9	9.0	1.1	.1		.6	.1	.3	.4		.3			.4			
	全国	.4	.5	.3	1.7	11.8	1.9	.2	.2	.7	.0	.0	.1	1.5	.0	.9	.0	.0	.4	.0	.0
	北海道	.4	.0	.6	3.2	5.8	2.3	.1	.1	.5		.0	.1	.0	.5			.1			
	東北	1.0	.5	.3	1.6	11.6	2.3	.2	.3	.6	.0	.0	.1	1.6	.0	1.1		.0	.8	.1	
	関東	.2	.4	.3	1.9	11.7	1.7	.2	.3	.7	.0	.0	.0	1.3	.0	1.0	.0		.4		
	甲信越北陸	.6	.2	.6	2.2	7.8	2.2	.2	.1	.6		.1	2.3		.9		.0	.3		.0	
東海	.2	.5	.2	1.4	11.1	1.5	.3	.1	.7	.0	.0	1.2		.5	.0	.0	.5				
近畿	.3	.7	.3	1.3	13.0	1.7	.2	.1	.5	.0	.0	1.1		.4	.0	.0	.2		.0		
中国四国	.4	.5	.4	1.5	11.7	2.4	.3	.1	.7	.0	.2	2.1	.0	.9	.0	.0	.4				
九州沖縄	.5	.5	.4	1.2	15.4	2.0	.2	.2	.8	.0	.2	2.0	.1	1.5	.0		.2	.0			

(2005.12.8集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第47、48週 (2005.11.21 ~ 12.4)

類 型		二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																					
疾病名	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎 (ウエストナイル脳炎を含む)	(2) ウエストナイル熱	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(22) ブルセラ症	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症				
第47・48週報告数	全 国	3	17	3		57		3				43	1		1								11		10	3	2		2	1	25	1			16			1				
	四 国	愛媛県					1																																			
		香川県					2																																			
		徳島県					1																																1			
		高知県					6							1															1													
	ブロッケ別	北海道		2	1																			1		1						2										
		東北					4							9											1				1										2			
		関東	3	4			7		2					5	1										3		4		2			1	12					4			1	
		甲信越		1			4							4											1		1															
		北陸																																								
東海			3			3							11											2		1												2				
近畿			6	1		16																			1														3			
中国四国				1	12								3			1										2			1								3					
九州沖縄		1			11		1						11											2		2	1													2		
週推移	全 国	48週	3	6	1		27		2				21			1							6		6	1	1			1	16					9						
		47週		11	2		30		1				22	1										5		4	2	1		2		9	1			7			1			
		46週		5			50	1	1				13	2	1									5	2	6	3		3		8	4				5	2					
		45週		4			54		3	1			15	1	3	1								8	1	8	2	1		1	1	4	3				4	1				
2005年累積数	全 国	50	532	49	18	3480	39	1	163	16	32	8	4	223	71	61	7	1		3	64		8	260	14	640	261	169	9	140	53	1066	75	10	1	504	104		63			
	四 国	愛媛県	1				24				1					4				2						4	3			1		5					3	4				
		香川県		1			71						1												1		2	1		2		3					20					
		徳島県					13		2					1		5									1		2	1		2				1			6	3				
		高知県		2			9		1			1		2		9										2	3		2			2					6					
	ブロッケ別	北海道		11	5		188	8		16	14	1	1		2					1		1	8		13	10	3	4	8		18	2				8	4					
		東北	2	19	1	4	325	1		4		2		85	1					1		1	37		28	15	32		15	5	29	1				31	9		2			
		関東	25	201	19	10	763	13	1	44	1	5	5	2	30	52		1	1	36		4	73	4	281	67	41	3	46	12	561	39	5			146	21		23			
		甲信越		30	2		237	1		4				1	22	1					2			30		20	13	12		9	11	37	3				13	12		3		
		北陸																																								
東海		6	76	7	3	364	5		11		7		1	27	4	2	2		1	12			35	2	64	15	13		15	5	132	7	1			74	7		10			
近畿		11	125	7	1	557	1		39	1	10			3	9	3				1	6		2	35	1	147	65	30	2	18	10	184	11	3	1		89	9		10		
中国四国	3	25	5		441	4		26		3	2		17		33	3							18		44	36	10		15	5	42	1	1			55	19		2			
九州沖縄	3	45	3		605	6		19		4			39	2	23	2							24	7	43	40	28		14	5	63	11				88	23		13			

医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2005.12.8集計)